



西っ子支援隊だより



西内野小学校 平成30年7月18日 No.64
地域教育コーディネーター 山岸 則子 八坂絵里子



全学年
水泳指導補助&安全監視
6/下旬~7月



全学年の水泳授業に、保護者、地域、学生の方からが指導の補助に入ってくださいました。また、しおかぜ学級の児童のサポートや陸上からの安全監視もお願いしました。

水中での指導者が増えることで、手厚く児童に対応できるので、泳力アップした児童が増えたように思います。暑い中大変ありがとうございました。



～水泳授業ボランティアさんの感想～

4年生に手話を教えるボランティアをさせていただいたことをきっかけに、今はプールのボランティアをさせていただいています。

最初は水に顔をつけることができなかつた子も回数を重ねるごとに水泳を楽しんでいる様子を見ると、成長の速さに驚いています。

子どもたちが安全にプールを楽しめるよう、全力でサポートしてまいります。
新潟大学 片山優也

ボランティアを経験し、子どもたちの笑顔や成長が見られてとても楽しいです。
新潟大学 上野翔巧

子どもたちには、教えることはできないけれど、プールに入れる日は、楽しく入らせてもらってま〜す♥
保護者 高田彩

ボランティアを始めて3年目になりますが、年々上手になる子どもたちを見ているとうれしくなります。

これからも安全な水泳授業になるようお手伝いさせていただきます。
保護者 加賀祥子

プールの見守りは、どうしても注意する事が多いのですが、私の顔を見たら「プールサイドは走ってはいけないんだった!」と思い出してもらえる様に、愛をもって注意し続けたいと思います。

あとはできなかった事ができたときのキラキラの子どもたちの顔がいっぱい見られる時が大好きです。
保護者 中野多香子

子どもたちの笑顔を見ながら、楽しく参加させていただき、元気ももらっています。日々進歩している子どもたちを見ると、私も嬉しくなり一緒に喜んでいました。

短い期間でしたが、楽しかったです。ありがとうございました。
地域 細貝貴代子

4年生 福祉の授業

全盲の方のお話し 5/30
新潟西高等学校 栗川治先生



栗川先生には、ご自身の体験談や普段使っている道具などを見せてもらいました。全盲の人はかわいそうな人ではない。ちょっとした手助けでどんな人も生きやすくなる、といったお話をしてくれました。質問の時間では、たくさんの児童が手をあげていました。

ろうあ者と交流&手話を学ぶ 6/16、23
新潟大学手話サークル「レマン」
NPO「にいまーる」



2回にわたり、手話サークルの学生さんに各クラス4~5名来ていただき、手話についての話や、実際に手話を教えてもらいました。「私の名前は〇〇です。小学校4年生です。よろしくおねがいします。」と手話でできるようになりました。

高齢者疑似体験 6/28,29,7/4
社会福祉協議会



高齢者疑似体験用のメガネ、ひじびざサポーターなどを装着して階段の上り下りをしてみました。体験から高齢者ができること、やりにくいことなどを学びました。ボランティアさんには、階段などで転ばないように、安全見守りをお願いしました。

みどりの丘委員会 6/27



地域の山田修二さんにおいでいただき、みどりの丘に植えてある木の名前を教えてくださいました。その後、児童は教えてもらった名前のプレートを作成し、木につけました。

山田さんは、みどりの丘には山に生えている木の種類が多い、とおっしゃっていました。



セーフティスタッフの内山さんから、ひまわりの苗をいただきました。玄関前で満開です。

ボランティア交流会&給食試食会 7/10



試食会の様子

学校支援ボランティアさん同士の交流と給食の試食会を開催しました。

初めて給食を食べた、懐かしい、学校で調理している給食はおいしい！と感想を言っていました。

メニューは、サバの胡麻揚げ、野菜、夏野菜汁、ミカンゼリー、ごはん、牛乳でした。



石川校長先生が手品を披露。楽しいひとときでした。